



第73号

発行

2009年

1月15日

本郷ふじやま公園
運営委員会

ホームページ[http://www.k5.dion.ne.jp/~h fuji p](http://www.k5.dion.ne.jp/~h_fuji_p)

明けましておめでとうございます

本年もよろしく願いたします

本郷ふじやま公園事務局長 辻 登

お蔭さまで本郷ふじやま公園は今年の2月に開園6周年を迎えます。これもひとえに近隣の皆様のお力添え、ボランティア皆様のご協力のお蔭と心よりお礼を申し上げます。

本郷ふじやま公園では憩える、学べる、作れるなど公園を楽しんでいただける場づくりに力を注いでまいりました。

「漢字源」に依りますと“憩う”とはほっとひと息つける、休憩の“休”は「人に木」で人が木の陰にかばわれて休息するとあります。まさにこの公園は竹林や木々の緑に憩い、古民家に昔をほっとひと息つける心の「休」の場でもあります。里山と古民家のある原風景を活かしながら、人と人、人と自然の「つながり」の生まれる場でもありたいと思っています。

各種体験教室、古文書解説、花壇の育成、伝承行事、竹林の間伐・炭焼き、広報活動などさまざまな活動を行っていますが、今年はより一層の充実を図りたいと思っています。

ボランティアをなさりたい方大歓迎です。楽しみながら語らいの中で、それぞれの場をつくってみませんか。あなたのアイデアを活かしながら汗も流してみませんか。今がその時です。一度公園をお尋ね下さい。“自分に合ったボランティアを見つけませんか”



公園ウォッチング

新しい年を迎え、ふじやま公園から見る富士山は事の外素晴らしい！

富士山が見える箇所は三ヶ所ある。正面入り口（元大橋口）、入って直ぐの小さな丘に立ち咲き始めた梅の花越しに、又、反対側の階段を登る途中から見るのもよし（どんぐり広場へ行く途中）。下へ降り古民家の前、櫛広場からも雪を被った富士山をくっきりと見ることができる。

◆平成20年12月来園者数 団体・グループ来園状況

来園者数：1,780名

(来園日)：	(団体名)	(人数・内数)
5日(金)：	神奈川県歩け歩け協会	60名
6日(土)：	港南台連合ウォーキング	7名
9日(火)：	中野幼稚園	63名
11日(木)：	鎌倉女子大初等部3年	87名
	栄保健ウォーク	10名
16日(火)：	中野幼稚園	160名
19日(金)：	中野幼稚園	100名



歴史探訪

第35回 古民家シリーズ (5) —旧柳下邸とその周辺—

平成20年12月4日 古民家歴史部会

J R根岸駅～外国人遊歩道～大聖院～根岸八幡神社～疎開道路～旧柳下邸・根岸
なつかし公園～海昭寺～宝積寺～四間道路～市電保存館

12月4日(木) 晴れ、参加者17名。根岸駅付近は、昔海岸線で漁業が盛んな土地でした。江戸時代末期、山手に住む外国人の要望で作られた美しい根岸湾を望む外国人遊歩道は今ではその面影もありませんでした。6世紀中頃に漂着した神像を祀ったのが始まりといわれている根岸八幡神社を見て、疎開道路(磯子橋周辺は太平洋戦争で25回程も爆撃を受けたので、火災を食い止めるために作られた道路)を見てから、旧柳下邸に到着。



根岸八幡神社



旧柳下邸

旧柳下邸は明治から大正の有力商人によって建てられたもので、館長さんより建築の見所のお話を伺いました。2階建ての洋館を併設しているのは珍しいことです。各部屋には昔の生活用品が美しく展示され、お茶会も行われていました。鎌倉時代に建立されたとされる宝積寺の総檜造りの本堂と入り口の一木造りの上り竜・下り竜の彫刻はとても見事でした。昔、大規模工事をした四間道路を近くに見て、市電保存館を見学し、根岸駅に戻りました。

古民家Q&A 水がめ

Q: 水道がない昔は台所に水はどのように手に入れていましたか?

A: 台所に不可欠のものは火と水です。火はかまどや囲炉裏で比較的容易に取扱えます。水は水道や水ポンプのない時代には、井戸や水源から運び、それなりの量を貯めておかなければなりません。運ぶためには手桶を用い、貯めるのに水がめ(水甕・水瓶)を用いました。水がめは流しの横に置かれました。水を使用するには柄杓(ヒシヤク)を用いました。形状は下部がすぼまり、口縁部が大きく開いた独特の形をしています。この形は柄杓で水を汲み出すのに都合が良く、下がすぼまっていると、底の方に貯まった水を汲出すのに便利です。水がめへは毎朝、お嫁さんや子供が井戸から手桶で往復し補給しました。飲み水から湯沸かし、煮炊き、洗い物まで、炊事で使う一切の水を水がめでまかないました。普段は埃が入らないように木の蓋をしました。



旧小岩井家古民家の流しの横に水がめが置かれています。上部の直径が42cm、深さ57cm、約65リットルの水を蓄えられます。長屋門穀蔵の左側にも逆さまに置いてあります是非ごらん下さい。

フキノトウ

ふじやま公園の植物



キク科の多年草で全国の山野に自生しています。雌雄異株で早春地下根茎から大型の苞(つと)をつけた花茎を20cmほど伸ばしその先に頭状花をつけます。

雌花は白色、雄花は黄白色でフキノトウと呼んでいます。独特の香りとはほろ苦さが春の息吹を感じさせます。

『いろり辺雑記』から(原文のまま)

私は、ここへ来るのが初めてです。思ったことは、ここは中まで入られて、楽しめるのが「すてきだなあ」と思いました。野口英世館などは、中までくわしく見られず、少しつまらなかったのですが、ここではくわしく色々な所を見られて、とても勉強になりました。又きたいです。

(小4)



ミニ正月飾り作り

12月23日(祝・火)和風と洋風のミニ正月飾り作りを工作棟で行いました。10時にはもう希望者でいっぱい。ボランティアの指導のもと男性から親子や幼稚園の女の子までみんな和気あいあいで作りました。「来年も作りにきたい」という声をあとに家路に帰られました。



子ども達に大人気であった餅つき会

12月21日(日)古民家恒例の年末餅つき会が開かれました。当日8時過ぎからスタッフが準備を始め、10時のお餅券発売は20分あまりで予定の100食が売切れました。餅つきは子ども達に大人気で60人以上が10回ずつ、全部で10臼30kgを搗きました。



七草粥と子ども遊び

すっきりと晴れて気持ちのよい1月10日(土)の朝から公園では七草粥のイベントが行われました。家族づれがつぎつぎと訪れて、正月遊びの羽根突き・コマ回しや、竹馬、竹トンボを楽しみ、ボランティアが作った七草粥に舌鼓を打ちました。



..... ❀ 農芸通信 ❀

種や苗から育てた春の七草が主屋の前に置かれた青々とした竹囲いの中で育っています。

- 芹(せり)：七草の筆頭。江戸時代、庶民は栽培したらしい。[消化を助ける。熱を冷ます]。
- 薺(なずな)：食用となるのは春に花茎が少し伸びる頃まで。三味線のぼちに似た実から「ペンペン草」ともいう。[血压安定]
- 御形(ごぎょう)：母子草とも。黄色の小さな花を付け茎も葉も柔らか。[咳や喉の痛み緩和]
- 繁縷(はこべら)：春から秋にかけて白い花を付け茎も葉も食用にできる。[胃腸の疲れを取る]
- 仏の座(ほとけのぞ)：正しくは田平子(たびらこ)。

- 葉を地に張り付けて放射線状に広げる様子から蓮座に見たて「仏の座」の名が付いた。[高血压の予防]
- 菘(すずな)：カブをいう。ヨーロッパ原産、冬に収穫される数少ない野菜。[葉はビタミンA,C カルシウムを多く含む]
- 蘿蔔(すずしろ)：大根をいう。古く中国から渡来、日本の食生活には欠かせない。正月飾りでは鏡草といい、かつては鏡餅の上に大根を飾ったらしい。[身体の抵抗力増強]

平成21年2月公園ボランティア活動予定

部会・事項	日 時	部会・事項	日 時
事務局会議	4日(水)	古民家歴史部会 部会	15日(日)
農芸部会 部会	16日(月)	古文書解読勉強会	1日(日) 22日(日)
	月曜日 木曜日	歴史探訪	5日(木)
里山部会 作業	14日(土)21日(土)	囲炉裏守 囲炉裏焚き	1日(日) 12日(木)
	22日(日)		15日(日)
工作棟部会 部会	25日(水)	クリーンアップ	3日(火) 17日(火)
子ども工作準備	適時	ふじやまだより編集会議	2月8日(日)
ホームページ制作打合せ	2月8日(日)	印刷	2月11日(水)

楽しい教室のお知らせ

奮ってご参加ください。お待ちしております。

教室名	日時	内容	材料費	応募期限
作って遊ぼう～ 子ども工作の日	2月15日(日) 10時～12時 13時～15時	竹ぼっくり、うぐいす笛を作ります	無料	当日受付 10時～11時 13時～14時
布ぞうり作り	3月8日(日) 10時～15時	一日で一足完成します	500円	2月28日(土)
押し絵	3月10日(火) 3月31日(火) 各13時～16時	五月の節句用に“一寸法師”を作ります	1,500円	2月20日(金)
寺子屋 第6シリーズ	3月14日(土) 10時～12時	食糧供給と安全を考える 遺伝子組換え食品を中心として	無料	2月28日(土) 先着20名
阿波踊りの 体験教室	3月14日(土) 13時～15時 (初回)	踊り、太鼓、鉦の演奏体験 4月5日(土)の公園花見会にて発表	無料	3月10日(火) 先着30名 全3回
伝統工芸「鎌倉彫」を彫る	3月20日(祝) 3月22日(日) 3月29日(日) 各13時～16時	18cmの平皿に桜文を彫ります	2,000円	3月5日(木) 全3回
初心者茶道体験 教室(裏千家)	3月21日(土) 13時～16時	平服でお越しください 気楽にお茶を楽しんでみませんか	500円	3月7日(土) 10名
21年度初心者 茶道体験教室 講師募集	2月28日(土) 13時～14時	ボランティア講師を募集します。21年6月から毎月第3土曜日 13時から15時まで お道具は講師持込み、費用は受講者500円の範囲で	無料	当日直接古民家にお越しください ガイダンスと抽選

(1)持参品：返信ハガキで連絡します。(2)定員：12名。応募者多数のときは抽選。(3)応募要領：往復ハガキに、教室名、氏名(ふりがな)、郵便番号、住所、電話番号を書いて応募期限までに本郷ふじやま公園へ

・・・お知らせ・・・

◆文化財防火デー：1月26日(月)(雨天中止)午前11時～12時まで 本郷ふじやま公園古民家旧小岩井家住宅は横浜市指定有形文化財です。栄消防署のご協力を得て防火訓練を行います。消防車・放水銃・ドレンチャーなどの放水も行います。見学歓迎。どなたでもお越しください。

◆開園記念もちつき会：2月15日(日) 10時～12時 先着200名 紅白餅無料進呈

◆古民家のひな飾り：2月5日(木)～3月16日(月) 10時～16時
古民家座敷に数々のお雛様を一杯にお飾りしています。ぜひお友達やご家族連れでお越しください。



・開館時間	： 9：00～17：00	・入館料	： 無料
・休館日	： 2月4日(水)		
・クリーンアップ	： 2月3日(火)17日(火)10時～11時		

★ ふじやま公園運営委員会

〒247-0009 栄区鍛冶ヶ谷1-20 TEL：896-0590 FAX：896-0593